

くらしに役立つお金と生活の知恵を学ぶ

くらし きんゆう 塾

vol.34

2015秋号

『商業科は金融教育の宝庫』
（長期型インターナシップで生きる力を養う）

● そこが知りたい！ くらしの金融知識
自らの介護・認知症に備える
～介護にかかる費用・制度を知っておこう～
～金融教育の現場レポート～

東京大学大学院経済学研究科教授

松島 齊

● 人間とは何かを考え抜く
（巻頭インタビュー）

工学博士 石黒 浩

● 値付けの魔術

● 連載エッセイ 経済学者がくらしをあばく
～オーケション～



人間とは何かを 考え抜く

巻頭

インタビュー

石黒浩さん

工学博士

- 巻頭インタビュー 2
 - 家計管理・生活設計のツボ 6
 - 〈第6回〉便利なクレジットカード、正しく使えてますか? 8
 - まんが わたしはダマサレナイ!! 8
 - 個人情報削除します詐欺
 - 連載エッセイ 11
 - 経済学者がくらしをあばく—
 - 〈第2回〉オーケション
値付けの魔術
 - そこが知りたい! くらしの金融知識 14
 - 自らの介護認知症に備える
~介護にかかる費用制度を知っておこう~
 - 金融教育の輪 18
 - 金融庁
 - 金融広報中央委員会会長 就任挨拶 19
 - 「金言」の重み
 - なるほど知るぽると 20
 - 新パンフレット
「大学生のための 人生と
お金の知恵」のご紹介(後編)
 - 金融教育の現場レポート 22
 - 『商業科は金融教育の宝庫』
~長期型インターンシップで生きる力を養う~
 - 金融広報アドバイザーの誌上セミナー 26
 - 小学生向け『旅行プランゲーム
で健全な金銭感覚を養う』
 - 金融・経済 おもしろ豆知識 28
 - 〈第6回〉「論語」
 - おたよりコーナー 29
 - 都道府県金融広報委員会一覧 30
 - まなびや訪問 31
 - 香川県 土庄町立豊島中学校
- 題字 矢田勝美
●表紙イラスト オオノ・マユミ



10年ほど前、自分そつくりのロボットを創り、世界を驚かせた石黒浩・大阪大学教授。

今ではその「コピー・ロボット」「ジエミノイドH-1」が石黒さんに代わって海外で講演を行うなど、活躍はますます「進化」を遂げています。2007年には、英國コンサルティング会社(Synectics社)の調査において「世界の100人の生きている天才」に選出されるなど世界のトップを走るロボット工学者。その素顔と研究にかける情熱の裏にある人生哲学をうかがいました。

絵が好き、創造力を育んだ少年時代

石黒さんの研究テーマは、マンガやアニメで活躍する擬人化したロボット、あるいは工場などで働く産業用ロボットではなく、人間と見まがう姿をしたアンドロイド（人間酷似型ロボット）です。その研究の目的は、ズバリ、「人間を知るため」。ロボットを通じて未来の人間社会を支えるシステムを探究し続ける石黒さんの発想の原点はどこにあるのでしょうか。

両親・親戚の多くが先生という中で育ったという石黒さん。いかにも優等生を育む環境だったのかと尋ねると、意外にも「勉強をした記憶はありません」との答えが返ってきました。

「小学校低学年では、まず先生の言うことをきかない子どもでしたね。授業参観のときでさえ授業

を無視して一人で絵を描いていて親に嘆かれたほど。絵が大好きでしたね」と話すように、石黒さんには幼少期から芸術的な感性が芽生えていたようです。「3・4年生になると、今度は日記を書くことに熱中するようになりました。目に付いたもの、気

がついたことを片つ端から書き記すから、3日でノート1冊がいっぱいになり、2年間でダンボール2つ分になっていました。そのうち、文章を書くのが楽しくなって、高学年のころには、先生の話をちゃんと聞くまともな子どもになっていたと思います」。

滋賀県にある故郷の豊かな自然に囲まれ、「近所の山では野生の松茸、しめじが、川ではアユが採れて、ご飯のおかずが一通り揃うような環境でした。カブトムシやクワガタも捕り放題でしたね」と思い出すのは野山を駆け回ったことばかりだそうです。

その後、地元の高校に進み、好きな絵を学ぶために美大へ行くことも考えたものの、当時普及はじめていたパソコンにも興味があり、工学部への進学を決めました。

「本当の最先端の研究をするとき、私たちは『何もないところから何かを創り出す』という『発見』が必要で、いくら論理を突き詰めても『何か』は出てこない。そこは芸術的なセンス、ひらめきなんですね。そういう意味では、私は子どものころから美術が好きだったことで、研究者としても役立つ資質を磨くことができたと思っています」。

互いに助け合う地域文化に影響を受けた金銭感覚

石黒さんは子どものころ、「おこづかい」をもらわない生活をしていました。

「田舎だから、雑貨屋さんが1つ、八百屋さんが1つ、本屋さんが1つという感じ。お店の人も親もみんな知り合いで『どこのうちの子か』が分かっているから、『ツケ（後払い）がきく』という文化が残る地域で育ちました。だから、現金を持つていなくても買い物ができるけれど、何を買ったかは

親に簡抜け、という生活でした」。

もともと手先が器用だったことから、材料と道具さえ揃えば、遊びに必要なものはたいてい作れと言います。

「おもちゃが欲しいとかではなく、『自分で作るから、材料を手に入れたい』ということなので親もダメだとは言いにくいですね。どうしても欲しくて親にお願いした記憶があるのは、『電子ブロック』（1976年に発売されブームになった電気実験キット）と『コンピュータ』ですね。これはさすがにその辺の材料では作れませんので」。

そんな少年時代の地域の「コミュニティは、家に鍵をかける習慣もなく、個々の家庭同士で足りない物を融通し合って互いに助け合う生活が成り立っていました」といいます。その環境が、石黒さんのお金に対する考え方にも影響していると言います。

「例えば、世の中にお金が生まれた背景には、人とコミュニケーションをとる目的と、お互いの価値を認め合うプロセスがあったはずです。しかし今は、お金で物をやりとりするだけになってしまっているのが残念です。いつそ貨幣制度がなくなれば、人々は『人は互いに助け合って生きている』という本来の姿や、『人はお金のために働くのではない』ということを思い出すのに想像したりもします。お金をなくすわけにはいかないけれど、そうした人間社会の原点に立ち返って考えることが大切です。」と石黒さんは感じているそうです。

研究とお金についても考え方は明確です。「もちろん、研究には多額の費用がかかります。ただ、私は技術開発と実用性の両方を満たせる研究構想が豊富にあるし、これまでの実験をどんな目的で行ってきたのかも明確に説明できるので、研究

費の獲得には自信があります。また、自身で経営しているベンチャー企業で研究資金を稼ぐ手もあります。ただ、この企業は、それ以上に人やアイデアが集まる仕組みづくりという面が大きいですね」。

世界最先端の研究を、話題性も含め、世の中にどのように役立つか分かりやすく説明し、目標を設定し、成果につなげていく。そんな「石黒流」に大きな夢と期待が寄せられ、資金だけでなく人材もアイデアも集まつてくると言えそうですね。

「人間を知る」ために 進化するandroイド

石黒さんの代表的な研究成果として、3つのandroイドが挙げられます。

1つが2006年に1号機が開発された石黒さん自身のコピー・ロボットである「ジェミニノイドHI」。次に10年に発表された女性型遠隔操作型androイド「ジェミニノイドF」。そして15年に登場したのが、究極の美形の容姿を持つ自律対話型androイド「ERICa（エリカ）」。

ほかにも、人気タレントのマツコ・デラックスさんのandroイドや大阪の百貨店で販売員として親しまれているandroイド・ミナミちゃんなど、さまざまなandroイドが活躍しています。

ただ、石黒さんは「私はロボットを作りたいわけではありません。自分や人間に興味があるから、人間をるために、androイドを追究している

インタビュー 石黒浩



「人間を認識する能力が一番高く、ロボットに対する反応は人型かそれ以外かで大きく異なります。人間にとつて一番使いやすいのは人間らしいロボットなんです。つまり、人間にとつてもっとも親しみやすいインターフェイス（姿形）は人間なんですよ」。

「人間は道具を使い、技術をもつて多種多様なことができるようになり、人間の限界を克服してきました。技術は世の中を便利にしましたが、人間の能力を機械に置き換えていくと最後には何が残るのか。人間の能力はどこまで拡張できるのか。人間の可能性を見続けながら、最後に人間とは何か？自分とは何か？を見定めることが、私の研究の最終的な目標なのです」。

「私は自身のandroイドが遠隔操作中に誰かに触れられたりすると、自分のことのようにドキドキします。不意に頬をつかれたりすると不快な気持ちにもなる。なんだか境界が曖昧になり、androイドの体験に同化する感覚を持ちます。自分の体のようを感じられてくるのです。これは、モデルがいる他のandroイドの場合でも、モデルの人からは同じ感想が聞かれました。同様に、脊髄損傷などで体を動かせない人が、脳波でandroイドを操

型として注目されています。顔は美人の特徴をコンピューターグラフィックスで合成した「完璧」な制作。ふるまいは音声認識、音声合成、動作認識、動作生成などにおける最先端の技術を結集して作られているのが特徴です。実在の人間をモデルとしている「ERICa」の開発は、姿も声も合成技術の粹を集めて製作されたandroイドが、人間にどれだけ親しまれるかを実験するという、次なるチャレンジなのです。

「人間の脳は人間を認識する能力が一番高く、ロボットに対する反応は人型かそれ以外かで大きく異なります。人間にとつて一番使いやすいのは人間らしいロボットなんです。つまり、人間にとつてもっとも親しみやすいインターフェイス（姿形）は人間なんですよ」。

作すると、体が動いているような満足感が得られるという実験データもあります。まさに、『自分』の定義を考えさせられる実験と言えます」。

そして、石黒さんは、「アンドロイドを実体験する感覚をもつと世間一般に広げていきたい」と話します。

テレビ番組で話題となつたタレント、マツコ・デラックスさんそつくりの「マツコロイド」。

マツコさん自身、最初は自分そつくりのアンドロイドに「あまりいい気分のものではない」としながらも、何度か触れ合つうちに自然に会話を楽しむ（遠隔操作で別の人間が対話）ようになつています。今では完全に独立した人格として認識し、「分身ではないが仕事仲間、妹のような存在」という趣旨の発言もしています。番組の制作現場でも、スタッフたちは皆、ほとんど一人の人間として接しているそうです。

アンドロイドと人間が実際に接している様子をテレビなどを通じて多くの人に見てもらうことで、アンドロイドという存在への関心や理解が高まり人間社会に受け入れられることにつなげていきたいとの思いが、メディア戦略にも込められているのです。

真似は要らない、自分で考える

石黒さんは自身の研究者人生の岐路を、大学院生のころだつたと言います。

「大阪大学の大学院で博士号を取る際、死に物狂いで研究テーマを考えました。人が発想をするときにはひらめきも必要ですが、それとともに『論理とイメージーションを完全につなぐトレーニング』が重要です。そのために1年ぐらい、『答えが見えなかつたら死ぬ』というくらいの強い気持ちで

とにかく考え続けたんです。そこまで心理的にも自分を徹底的に追い込みました。私は幼いころから思い込みが激しい方だったのですが、自己暗示が得意という意味で、ここでは私の強みとなりました」。

この徹底的に考え抜く日々を重ねるうち、石黒さんは「自分が考えていたバラバラなものが、あらざるときにポンと3つぐらい同時につながる直感が働くようになった」と表現しています。

「うまくは説明できないのですが、右脳と左脳がつながった感じがする瞬間があつたのです。それ以来、研究テーマやアイデアは枯渇したことがありません。さらには、『見嫌なことでも『これは将来のためになる』と確信することでストレスから解放されるようになります。だからもう私はストレスが『一切ありませんね』と言い切れます」。

まさにこの博士課程での1年ほどの「考え方続ける」体験が、天才・石黒教授の誕生の布石となり、今日につながつてゐるのかもしれません。

なかなか普通には真似できない石黒さんの方ですが、発想力を鍛えるためのアドバイスをうかがうと、やはり「考え方」と「大切さ」を思い出話とともに聞かせてくださいました。小学生のころ先生から「人の気持ちも考え方」と言われ、素直によく考えてみた石黒少年は「人も『気持ち』も『考える』ことも、分からぬことだらけなことに気づき、愕然としたそうです。

「新しい世界を切り拓くよう



石黒教授(左)とジェミノイドHI-4

●石黒浩 (いしごろ・ひろし)

1963年、滋賀県生まれ。大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻教授、JST ERATO 石黒共生HRIプロジェクト研究総括、ATR石黒浩特別研究所所長(客員) およびATRフェロー。著書に『ロボットとは何か-人の心を映す鏡』(講談社現代新書)、『どうすれば「人」を創れるか-アンドロイドになった私』(新潮社) などがある。

人を知るため、自分を知るために、数々のアンドロイドを創造し続けている天才ロボット工学者・石黒浩さん。

「究極のところ、人間は人間にしか興味がないんですよ」。そう繰り返す石黒さんの研究は、将来、人の姿形だけでなく、「気持ち」や「思い」までアンドロイドに吹き込んでいくことができるのでしょうか? その時、人とロボットの境界線はどうなるのでしょうか? 未来の世界の姿を切り拓く研究からどんな成果が飛び出すのか、私たちも目が離せません。

な研究、独創的な発想は学校や大人から教わったことを鵜呑みにしていては生まれません。人のやっていることを真似しても意味はなく、人のやつてないことをやつてこそ成功がある。まずは、日常の中にある素朴な疑問(基本問題)を分かつたつもりにならずに自分の頭でとことん考え抜く訓練をしてみてください」。

・ジェミノイドHI-4は、大阪大学により開発されたものです。・ジェミノイドFは、大阪大学と国際電気通信基礎技術研究所(ATR)石黒浩特別研究所により共同開発されたものです。・ERICAは、ERATO石黒共生ヒューマンロボットインターフェースプロジェクトにより開発されたものです。

家計管理・生活設計のツボ

第6回

便利なクレジットカード、正しく使えていませんか？

- ツボ1 便利で気軽にカード払いは、支払い（決済）完了まで「借金」を背負うこと心得て
- ツボ2 未決済残高や利息、手数料なども考慮して、支払い方法は計画的に選択を
- ツボ3 クレジットは社会的信用。マイルールを設けてカードと賢く付き合おう

最近は、多彩な機能が追加された便利なクレジットカードが続々登場しています。でも、カードでのショッピングは基本的に「借金をすること」。その認識をしっかりと持ち、どうすれば、もっとクレジットカードと上手に付き合えるのかを考えてみましょう。

クレジットカードが後払い可能なワケは…？

「クレジットカードを一枚も持っていない」という人は、今やかなりの少数派だと思います。むしろ、最近では複数のカードを用途別に使い分けている人の方が多いかも知れません。

利用金額に応じてポイントが貯まつたり、飲食店や交通機関で

プリペイド機能が利用できるなど、近ごろは、「クレジット」以外のさまざまな機能が、クレジットカードに付与されています。複数のカードを組み合わせれば、じやらじらと小銭を持つわざらしさから解放され、買い物も移動もスマートにできる便利な時代になりました。

けれど、便利だからこそ気をつけてほしいポイントもあります。

まずは、クレジットカードを利用することは、「借金をする」ことと同義だということです。お店でカードを差し出せば、欲しい品物やサービスが手軽に手に入れられるため、なかなか自覚を持ちにくいのですが、10万円の品物をカードで入手すれば、支払い（決済）が完了するまで10万円の借金をしていることになるのです。

そもそも、このような後払いの

システムが成立するのは、カード名義人（持ち主）の「必ず払う」という約束（契約）に基づいて、クレジットカード会社が立て替えて払いをしてくれているから。カードを作る際に、信用調査が行われるのはそのためです。システムを成立させているのは、一人ひとりの「信用」なのです。

知つておきたい！カードの支払い方法それぞれの特徴

「借りたお金は、後で必ず返す」。当たり前」を軽く見ていると、支払い困難に陥ってしまうこともあります。カード払いをする際は、必ず、ムリのない返済計画を立てからにしましょう。

クレジットカードにはいくつかの支払い方法があり、カード利用の際に選択できます。

●翌月一括払い：商品などを購入した次の月に、一括して代金を支払う方法です。一般に金利や手数料はかかりません。

●ボーナス一括払い：商品などを購入した次のボーナス時期（夏は7月か8月、冬は12月か1月）に一括して代金を支払う方法。少し値の張る買い物をするときに選ぶ人が多いようです。こち

らも、一般に金利や手数料はかかりません。

●分割払い：支払回数を決めて支払っていく方法です。3回払い以上から金利や手数料がかかります。カードが多いようです。カードによってはボーナス払いが併用できるものも。

●リボルビング払い：月々の支払

い金額を一定額、または未決済残高に対する一定率に決められる支払い方法です。月々5千円と決めておけば、3万円の買い物をしても10万円の買い物をしても、月々の支払い金額は5千円になります。

自分の懐事情や先々の収入予定に合わせて支払い方法を選べるのは、クレジットカードの便利な点の一つです。けれど、先々に支払わないといけない額をきちんと把握しておかないと、支払い明細書が届いてビックリ！といったことにもなりかねません。とくに、リボルビング払いは、月々の支払い金額を少額に抑えることができます。また、分割払い力があるかのよう錯覚し、無計画な買い物をしてしまう可能性があります。また、分割払いより金利が高いために、長期間にわたって多額の金利を払い続けることになります。

クレジットカードの トラブルを避けるには？

■身の回りにある“カード”的種類

	プリペイドカード	デビットカード	クレジットカード	ポイントカード
代金の支払い方法	前払い	即時払い	後払い	—
カードの入手方法	店舗などでカードを購入する	金融機関に預金口座を設ける	申込後、カード会社の審査を受け、発行される	店舗などで発行 (クレジットカードにポイント機能が付帯しているもの)
利用金額	あらかじめ購入した金額の範囲内	預金口座の残高の範囲内	利用限度額の範囲内	貯まっているポイントの範囲内 (現金還元率はカードによって異なる)
使い方	カードが利用できる店舗やサービスに対して提示 (カードにより異なる)	端末機に暗証番号を入力	端末機に暗証番号を入力、または利用伝票にサイン。ネット利用の場合はカード番号と有効期限、パスワードやセキュリティコードなどを入力	カードによって異なる
利用権限	誰でも利用可能	口座名義人のみ (年齢制限なし)	カード名義人のみ (一般的に18歳以上)	誰でも利用可能 (クレジットカードに機能が付帯しているもの以外)

【電子マネー】

カードに金額をチャージして利用する「電子マネー」は、現金、あるいは預金口座の残高の範囲内でチャージできるものと、クレジットカードでチャージできるものがあります。前者は「前払い」、後者は「後払い」になります。一定の金額まで残高が減ると自動的にチャージされるタイプの電子マネーをクレジットカード払いを利用する場合、知らぬ間に債務が増える可能性があるのです。注意が必要です。

クレジットカードを利
用する際の注意点を改めて振り返
したが、クレジットカードを
ば支払いは簡単だし、ポ
ークマットでおトクだし、社
員が付くために

用する際
ってみま
ドを使え
ントも

たときに利用明細とレシートを照合し、無駄な買い物をしていないかという点も含めて確認されてしまう。ほんの少しの心のがででしょう。ほんの少しおかげ次第で、クレジットカードとの関係は、もっと安心で快適なものになっていくと思います。

例えば、「海外旅行や自動車など
の保険付きカード」。いざ海外で使お
うと思ったら、年間一定額以上のカー
ド利用がないと保険が有効にならな
い「利用付帯」だったとか、たしか
に保険は適用されたけれど、補償金
額が少額過ぎた…といったケースに
注意。「付いている」だけで安心する
のではなく、「どのようなケースで
いくらまで補償されるのか」を事前
に確認しておくことが大切です。

以下の利用はサイン不要のかードなども登場していますが、ますます手軽になった分、「見えないお金」への意識は希薄になりがちです。「ついついお金を使いすぎてしまう」タイプの方は、知らぬ間に負債が膨らむ事態を避けるためにこうした機能は利用しないといつたルールを作ることも一案でしょう。また、支払明細の確認は、ウエブ方式とはせず、あえてペーパー

立してしまいます。このようなトラブルにならないよう、サインや暗証番号入力をする前にレシートをしっかりと確認するクセをつけておくことが大切です。

また、最近では、クレジットカードに多くの機能が付帯しているからこそ発生するトラブルも。

1割までにするとか、支払いは一括払いのみにする、あるいはキャッシュレス枠は0円で設定するといった具合に、クレジットカードと賢く付き合うための自分なりのルールを決めてはいかがでしよう。

最近では、電子マネー機能が付帯したクレジットカードや一定額

た」といったケースには対応してもらえないことが多いので注意自分が値段を見誤っていたにしろ店員がレジを打ち間違えたにし

用の証にもなるわけですから、現代社会において、「カードを一切使わない」という選択をすることはなかなか難しいと思います。

用の証にもなるのですから、現代社会において、「カードを一切使

わたしは ダマサレナイ!!

第30話 個人情報削除します詐欺

●監修

中谷 薫

(なかに・かおる)

横浜市消費生活総合センター／

消費生活専門相談員

このコーナーで紹介するまんがは、実際に起きた事件をもとに、その「だましのシーン」を再現したものです。

なぜだまされてしまうのか？ここで再現する巧みな策略に、その秘密が隠されています。

「私だけは大丈夫！」なんて甘く考えてはいませんか？実はそう考える人こそ被害に遭いやすいのです。



ポイント2
**巧みな話術で個人情報の削除を
持ちかける**

「個人情報が漏れている」という言葉に
高齢者が慌てると、悪質業者はすかさず
「こちらで削除しましょか」と漏れてい
る個人情報の削除を持ちかけます。実際は
公的機関が「個人情報を削除してあげる」
などと言うことは絶対にないのですが、高

電話をかけ、信用させる
実在する公的機関の名前を使って

日本年金機構などの個人情報の流出問題
が新聞報道され、世間では個人情報流出に
対する不安がこれまで以上に高まっています。
こうしたなか、「あなたの個人情報が
漏れている」、「あなたの情報が業者間に流
れている」などと虚偽の話をして不安を煽
り、公的機関を騙つて、個人情報の削除を
持ちかける詐欺が急増しています。被害者の
7割弱が70歳以上の高齢者、約8割が女性
になっています。

**公的機関を騙つて個人情報の削除を
持ちかける詐欺が急増中！**



ポイント4
被害者を恐怖に陥れお金を騙し取る
共犯、違法、逮捕といった強い言葉で、
しかし翌日になると、今度はA社から電話があり、「NPO法人があなたの登録番号を使って高額な福祉用品（例えば「車椅子50台」）を購入した。なぜ自分の番号をほかの人に教えたのか！当局から違法と指摘され、うちの社員が逮捕された。番号を使わせたあなたも共犯だ！保釈金はあなたが払うよう！」と、矢継ぎ早にまくした

高齢者は悪質業者の言葉に不安を煽られ、冷静に考えることができず、自分の個人情報が漏れているのは嫌なので、削除を頼んでしまいます。
個人情報を削除します」と言った業者はすぐさま電話をしてきて、「3社に漏れています。2社は削除できましたが、A社は簡単に削除できない。あなたの名前を削除するには代理人を立てるしかありませんか」と聞きます。一人暮らしの高齢者は代理人と言われても、誰も思ひ浮かべることができず、どうしたらよいのか分かりません。すると業者は、「福祉活動をしているNPO法人の代表が無償で代理人になってくれるので、お願ひしてはどうか」と提案してきます。高齢者が了承すると、悪質業者はA社に登録されている高齢者の番号なるものを伝え、NPO法人の代表者から電話があつたら、この番号を教えるよう指示します。後刻、NPO法人の代表者から電話があり、高齢者は業者に言われたとおり、代表者に登録番号を教えます。

削除を依頼すると、劇場型詐欺はさらに展開していく

1時間後
どうなたか代理人になつてもらえる方いらっしゃいますか？
NPO代表から連絡があり
ほどなく
モリさんは教えられた6桁の番号を伝えます
モリさんは
NPO代表から
連絡があり
そんな人…？
ヘルパーさん…？
いい…
はい…
わかりました
320XXXX…
電話がありますので
今から言うモリさんの
登録番号を伝えてください



ポイント3
削除を依頼すると、劇場型詐欺はさらに展開していく
いったん削除を依頼してしまうと、ここから第三者を装った人物が複数登場していく劇場型詐欺はさらに展開していきます。



この物語はフィクションです

てられ、怯えてしいります。実際は登録番号自体、根拠のないもので。ましてやその番号で商品の購入などできるはずもないのですが、番号を教えたのは自分であり「共犯」という言葉に自分が悪かったと思いつ込んでしまい、定期預金や保険を解約して工面したお金を、業者の指示通りに、宅配便で送ってしまうのです。

劇場型詐欺は業者がグルになつて作り話の世界に被害者を引きずり込み、冷静な判断ができない状態にさせ、お金を騙し取っていくのですが、パターんはいろいろです。

この事例では、その後ヘルパーさんが、掃除中に伝票を発見したことから詐欺に遭つたことが発覚しますが、悪質業者は逃げ足が速く、お金を支払つてしまつた後では、解決は大変難しくなります。

高齢者の場合、被害に遭つても誰にも相談できず、被害発覚が遅くなつてしまつことが多いくなっています。高齢者の被害を防ぐには周囲の見守りが大切です。家族はもちろん、地域コミュニティが協力し、不審なことがあつた場合は、できるだけ早く地元の消費生活センターに相談しましょ。お金支払つてしまつた場合は、大至急警察に相談してください。

公的機関から「個人情報を削除してあげる」という電話がかかってきたら詐欺ですので、絶対に相手にせず、すぐに電話を切つてしまいましょ。

●国政出版やへタ一報道発表
http://www.kokusei-20140730_1.pdf
[http://www.kokusen.go-n-20150622_1.html](http://www.kokusen.go-n-20150604_3.html)

経済学者が
くらしをあばく

オークション

値付けの魔術

松島 齊 (まつしま ひとし)

東京大学大学院経済学研究科教授
経済学者。専門はゲーム理論。1960年東京都生まれ。1983年東京大学経済学部卒。1988年東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士。筑波大学社会工学系助教授、東京大学経済学部助教授などを経て、2002年より現職。アメリカ・エコノメトリック・ソサエティー・フェロー。日本経済学会学会誌 (Japanese Economic Review) 編集長。

て、テレビで見かけるピカソやゴッホの数十億円の美術品取引は、オークションの代名詞だ。オークションの例は枚挙にいとまがないけれど、私たちの暮らしに入り込んでいる筆頭は、ネットオークションだ。ネット社会では、いつもお茶の間で、おせんべい片手に、出品買付自由自在なのだ。

私の子どものころの身近なオークションといえば、山田洋次監督「男はつらいよ」で、渥美清扮する寅さんが、質流れを口上よろしく売りさばく「啖呵売（たんかばい）」くらいか。数年前なら知らない日本人などいなかつたが、今では講義で寅さんといつても、「もっと分かりやすい例で解説してください」と怒られるのだから始末が悪い。

今回はオークション、入札、競売の話。世間はこれらを微妙なニュアンスで使い分けるけれど、経済学者にとっては皆同じ。売りに出された品物をめぐって買い手が競い合う。これだ。築地市場では、競り人が掛け声よろしくマグロを競り上げる。初競でマグロが1億円超などというのがニュースになつた。

証券取引所は、新規発行の株、社債、国債を、

「封印入札」によって売りさばく。買いたい人は紙に指値と枚数を書いて、厳封して提出し、最後に一斉開封し、決着。

建設工事発注でもオークションは大活躍だ。安くて確実な業者を封印入札で割り出す。そし

話を現代に戻そう。私たちの生活空間に一番近いところで行われている大規模オークションがある。ネットオークション? いやいや。皆さんに気づかれないように、グーグル、ヤフーと

いつた検索エンジンの画面の中で展開されている「検索運動型広告オーケーション」、それである（なにそれ？）。

皆さんのが検索エンジンを利用すると、結果画面のいたるところに表示された広告を目にするだろうが、この裏側では、広告依頼主たちが日々バトルを繰り広げているのだ。

私には、検索するたび、画面から競り人の掛け声が聞こえてくる。広告バナーをクリックすれば、じやらじやらとコインの響きが聞こえる。あなたがクリックすると、広告主のサイトが開かれる。そのたび、広告主は一定金額を検索エンジンに支払う仕組みになっている。検索しているあなたが支払うのではないので、安心を。

検索エンジンの画面はワードごとに異なるし、膨大な数のネットユーザーが検索エンジンを利用しているのだから、一日の総クリック数は半端な数ではない。こうして、「検索運動型広告オーケーション」は、検索エンジンにとって、とてつもない高収入をはじき出す打ち出の小槌になる。

ワードごとの検索画面のどこに、どんな広告が割り当てられるのかは、すべてオーケーションまかせ。ワードごとに、広告依頼主がワンクリックにつきいくら支払うかを指値する。指値の一番高い依頼主に、そのワードの検索画面の中で最も目に付きやすいポジションを割り当てる。二番目に高い指値の依頼主には、二番目に目に付きやすいポジション。以下同様に、全ポジションを割り当てる。

広告依頼は、いつでも行うことができる。オーケーションの「ヴァーアチャル会場」には、参入退出が絶え間なく繰り返されていることになる。

そのため、広告割り当ても、消える直前に指値した人が落札する、というやり方で、役人はうまく息を吹きかけて誰に落札させるかをコントロールしていたとか。つまりイカサマだ。

そして、ローマ帝国では、2世紀に帝位がオーケーションで売られたことがある。兵隊が強くなりすぎ、法外な給料を要求するので、皇帝の成り手がいなくなつた。そこで、公募して、一番高い給料を保証する人に帝位を与えることにした。だが、落札者となつた第19代皇帝ユリアヌス帝は、給料を払えず、2か月後に打ち首になつた。

日本にも例がある。豊臣秀吉は、城の建設にあたつて、入札によつて業者を選ぶとした。業者仲間は、予想外のお達しにとまどい、打ち合をせして、どこかの業者が出し抜いて、安値受注しないように、「談合」で難をしのいだ。

ううむ。ろくでもない話ばかり。

しかし、経済学の俊英たちはそうは考へなかつた。オーケーションの底知れないポテンシャルを見定めよ、というわけだ。

私が経済学者をめざして勉強していた1980年代、アメリカではオーケーション研究が大ブームで、優秀な若手がこぞつて新理論を競い合つていた。私は、何がこれほどまでに精銳たちを駆り立てているのか分からなかつた。そこで、牧伸一よりもっと古い「オーケーションの歴史」をひも解くことにした。

古代バビロニアでは、オーケーションによつて婚姻関係を成立させていた。美人から順番に一人ずつ競りでお嫁さんを決めていたそうだ。

イギリスの役人は、オーケーションによつて、



古船を民間に払い下げていた。ローソクの火が消える直前に指値した人が落札する、というやり方で、役人はうまく息を吹きかけて誰に落札させるかをコントロールしていたとか。つまりイカサマだ。

では改めて、競り上げの仕組みを見よう。メロン1個に、あなたはせいぜい1000円くらいしか払えないと思つてはいる。私には1200円の価値がある。ゼロ円から競り上げていくと、あなたは999円まで粘るが、結局私が落札し、1000円を売り手に払つて一件落着する。

落札者である私が支払った金額1000円は、もし私がいなければあなたがメロンに支払つたであろう額、つまり、私の言い分を通すことに

よつてあなたがこうむる損失分、それに等しい。この落札できなかつた人の損失分（ここでは1000円）より落札者の便益（ここでは1200円）が高いのなら、そのときのもの、社会全体の便益の総和は高まることになる。このとき、競り上げでは、「無理を通そう」と自分が思つてゐる価値より高値で札を入れたり、「支払いをケチろう」と逆に安値で札を入れても、本人の得にならない点に、要注目。

だから競り上げは、各参加者に、その対象物をどのくらい欲しているかについて、正直に表明させることができ。こうして、本当に一番欲している人に対象物を割り当てる事ができる。

ここで、競り上げなくとも、一発でそれと同じ結果となる、「一位価格オークション」という方法をご紹介する。これは一番高い価格を入札した人が落札して、二番目に高い価格を払うというやり方だ。メロンの例であなたの立場で考えてほしい。そう、私もあなたも正直な価格を答えるのが得策なのだ。そして、私は1200円の札を入れ、あなたが1000円の札を入れた結果、私が落札して1000円支払うというもので、社会全体の便益の総和を最大にできる。とても単純化した例なのだが、なんとも魔術的ではないか。

オークションが持つこの願つてもない特性を、社会のさまざまな問題の解決にも応用できないだろうか。そうすれば、いつでも、国民のニーズを正しく把握でき、国民全体の満足を最大限に高められよう。さらには、権力者や癡着企業が、既得権益を振りかざし、大声で主張して、なん

でもかんでも政治決着にもつていく。そんな不公平で、不透明な事態を回避できよう。

もちろん、値付けの魔術に万能ルールはない。例えば、生徒を学校に割り当てる、重病の患者に移植臓器を割り当てる、若い医師を病院に配属する、といった、値付けの魔術を無思慮に使つてはいけない、金勘定だけでは割り切れない問題は、世の中にたくさんある。だから、問題ごとにふさわしい決め方のルールを、ていねいにオーダーメイドしないといけない。

こんな風に考えて、オークションの経済学はスタートしたわけだが、今では多くのノーベル賞を輩出する花形分野になつた。



では、最後に、世界中がオークションをこそつて取り入れた、エポックメイキングな出来事についてお話ししよう。それは、携帯電話事業者に周波数利用免許を割り当てる、電気通信産業の政策現場において起つた。

20世紀末のアメリカ政府には、携帯電話がどのように普及し進化していくのか、見当がつかなかつた。しかし、携帯電話サービスには無限の可能性があること、事業者のビジネスには多様性があることを重視した結果、周波数免許を

結果、

る新ルールを完成させたのだ。それを実施したのである。これはアメリカ国民の度肝を抜いた。このオークションの結果は価格が高騰して単なるバブル現象のように思えなくもないのに、大手を振つて大成功とは言い難い。が、それでも透明性の高い配分を実現できたこと、国民の電波利権を守つたことには大きな意義がある。

アメリカに統けと、世界中が周波数免許割り當てにオークションを導入した。その過程では、談合や不都合もたくさん起きたが、この世界規模の経験は後々の妙薬として活かされた。今日では、OECD加盟国すべてが、オークションによつて周波数免許を割り当てている。

いや、一国だけそうじゃない国があつた。それは日本だ。

各国政府によるオークション導入は、いわば「自由主義のマスクをかぶる全体主義国家」でないことを世界に知らしめるための試金石だ。なのに、わが国は、結局一度も真面目に取り合つてこなかつたではないか。これ穩やかでないと憂えているのは、ほんとに私だけ？



次号は、もつと穩やかでないテーマを思い切つてお話ししよう。今どきの若い経済学者は、さまざまなデータを収集分析して、世の中につと驚く結びつきはないかを熱心に探している。思いもよらない因果を見つけ、「パンドラの箱」を開けてしまうことだつてある。というわけで、次号のテーマは「タブー」。眞面目に経済学をやれば、この障壁にぶちあたる。重たいテーマだ。

日本人の平均寿命は年々伸び、2014年には男性80・50歳、女性86・83歳となりました。その一方で、認知症になることやひとりで老後を迎えることを心配する声をよく聞きます。仮に介護を受けることになると、当然のことながら、生活費以外にお金がかかります。

介護にかかる費用・制度を知つておきましょう。

自らの介護・認知症に備える 介護にかかる費用・制度を知つておこう

要介護者・認知症高齢者は増え続けていく

厚生労働省によると、65歳以上の高齢者数は、2015年は3,395万人（人口に占める割合：26・8%）ですが、2025年には3,657万人（同30・3%）になる予想です。また、これに伴い、公的介護保険の要介護認定を受ける高齢者は、2012年は533万人で、公的介護保険制度がスタートした2000年の2・4倍になっているほか、認知症を患っている高齢者は2012年で約462万人（うち介護保険利用者：305万人）、2025年には700万人（同：470万人）

を超えると推定されています。

さらに、民間有識者で構成される日本創成会議が、団塊の世代がいっせいに75歳となる2025年には、東京都と千葉県、埼玉県、神奈川県の介護施設が13万人分不足するとの推計をまとめ、介護施設などが相対的に充実している41地域への移住を提言しました（2015年6月公表）。

こうしたデータや提言などを見ると、自分の老後はどうなるのだろうと心配になってしまいます。まずは、要介護にならないよう、生活習慣に気を配ったり、運動で身体を鍛えておくなど、できる範囲での努力が大切です。ただ、要介護になつた場合のことも想定し、必要となる費用についてある程度

表1: 要介護別の身体状況の目安

要介護度		身体の状態
要支援	1	要介護状態とは認められないが、社会的支援を必要とする状態
	2	生活の一部について部分的に介護を必要とする状態
要介護	1	軽度の介護を必要とする状態
	2	中等度の介護を必要とする状態
	3	重度の介護を必要とする状態
	4	最重度の介護を必要とする状態
	5	

※生命保険文化センター「介護保障ガイド」を参考に筆者作成。

小川 千尋（おがわ ちひろ）

1994年FP資格取得。ファイナンシャル・プランナー、子育て・教育資金アドバイザー、終活カウンセラー、エディター＆ライター、整理収納アドバイザー2級。独立系ファイナンシャル・プランナーとして、主にマネー誌、一般誌などのマネー記事の編集・執筆・監修・セミナー講師などで活動。子どもマネー総合研究会メンバー。ブログ：ファイナンシャル・プランナー＆マネーエッセイスト小川千尋の『今日も日本晴れ!』

のイメージを持つておくことも大事です。ただ漠然と不安になるのではなく、「今の自分に何が足りないのか」をきちんと理解しておきましょう。

要介護になると、多くの人は公用の介護保険によるサービスを利用することになります。最初に、現状の仕組みと費用を確認しておきます。ただ、40～50代の人が利用するようになる30～40年後には様変わりをしているかもしれないので、数年に一度は制度全体を確認してみるほか、大きな改正のニュースなどがあれば、それによつて費用負担がどう変わるかを確認するようにならしめましょう。

まずは、公的介護保険の仕組みを知つておこう

公的介護保険（以下、介護保険）は、40歳以上の全国民が加入して保険料を負担し、原則65歳以上で支援や介護が必要になると「介護サービス」を利用できる制度です。要介護度別の身体状況の目安は表1を参照してください。

介護サービスには、「在宅サービス」「地域密着型サービス」「施設サービス」の3種類があり、在宅サービスと地域密着型サービ

活費は自己負担です。このように、「原則1割負担」といっても、実際の自己負担はもっと多くなることがあります。一方で、過度な負担には歯止めも用意されており、「高額介護サービス費」と「高額医療合算介護サービス費」という自己負担の軽減制度があります。なお、高額介護サービス費による自己負担限度額（月）は3万7200円ですが、27年度から公的医療保険制度における「現役並み所得者」に該当する人

表2: 介護サービス料と自己負担額の例

料金	利用回数	1回当たり	
40,700	月 5 回	8,140	訪問看護（医療的管理）
85,360	月 22 回	3,880	訪問看護（身体介助）
100,360	月 13 回	7,720	デイケア（リハビリ）
25,650	月 3 日	8,550	ショートステイ
25,000			福祉用具レンタル
277,070			合計
7,500円			ショートステイ時の滞在費+食費の3日分は7,500円

…要介護3の支給限度額は、269,310円

①支給限度額を超えた分は全額自己負担: 277,070円 - 269,310円 = 7,760円

②支給限度額内の1割負担:269 310円×0.1=26 931円

③シートフェイ時の滞在費+食費:7500円

自占負担計=①+②+③=43,101円

自己負担計=①+②+③=42,191円

公的3施設に入居申し込みができるのは、要介護3以上。入所希望者が多いので、入所待ちの期間（待機期間）が長くなる可能性があります。待機している間、在宅サービスを利用しながらの介護が難しい場合は、民間の施設を利用することになります。民

福祉施設だと、月額6・3万円くらいが必要になります（25年度介護サービス施設・事業所調査」厚生労働省）（所得の低い人は軽減措置あり）。

主な公的施設は、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム＝特養）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設です。

費用は、サービス費用（入所する施設・居室のタイプ、要介護度で異なります）の1割と食費、居住費、日常生活費が自已負担で、介護老人

施設介護には、公的な
施設と民間の施設がある

スには、自宅で受けるサービス施設で受けるサービスがあります(6%~7%、重複は表3、4参照)。

は、4万4400円に引き上げられました。

表3: 在宅サービスの種類

サービスの種類	
自宅で受けるサービス	訪問介護
	訪問入浴介護
	訪問看護
	訪問リハビリテーション
施設などを利用して受けるサービス	居宅療養管理指導
	通所介護（デイサービス）
	通所リハビリテーション（デイケア）
	短期入所生活介護（福祉施設でのショートステイ）
	短期入所療養介護（医療施設でのショートステイ）
	特定施設入居者生活介護

※生命保険文化センター「介護保障ガイド」を参考に筆者作成。

表4: 地域密着型サービスの種類

サービスの種類	
自宅で受けるサービス	夜間対応型訪問介護
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
施設などを利用して受けるサービス	認知症対応型通所介護
	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
	小規模多機能型居宅介護
	複合型サービス

※生命保険文化センター「介護保障ガイド」を参考に筆者作成。

間施設の代表例としては、有料老人ホームとサービス付き高齢者住宅（サ高住）があり、要支援・要介護にかかるわざ入所できます。

・有料老人ホーム：大きく介護付き有料老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、健康型有料老人ホームに分かれています。

老人ホーム、健常型有料老人ホームにかかる費用は、要介護度とどこでどのような介護サービスを受けるか、それが何年続くかで異なります。國の方針は、「介護はできるだけ在宅で」なので、ギリギリまで在宅で介護保険のサービスの限度額+ α でサービスを利用し、どうしても在宅介護が難しくなつたら施設へ入ると考えるのが一般的でしょう。これは、介護レベルなどによってまちまちで、月々の費用は、10～40万円と相当な幅があります。

介護にかかる費用は、要介護度とどこでどのような介護サービスを受けるか、それが何年続くかで異なります。國の方針は、「介護はできるだけ在宅で」なので、ギリギリまで在宅で介護保険のサービスの限度額+ α でサービスを利用し、どうしても在宅介護が難しくなつたら施設へ入ると考えるのが一般的でしょう。これは、介護レベルなどによってまちまちで、月々の費用は、10～40万円と相当な幅があります。

介護にかかる費用は、要介護度とどこでどのような介護サービスを受けるか、それが何年続くかで異なります。國の方針は、「介護はできるだけ在宅で」なので、ギリギリまで在宅で介護保険のサービスの限度額+ α でサービスを利用し、どうしても在宅介護が難しくなつたら施設へ入ると考えるのが一般的でしょう。これは、介護レベルなどによってまちまちで、月々の費用は、10～40万円と相当な幅があります。

介護にかかる費用は、要介護度とどこでどのような介護サービスを受けるか、それが何年続くかで異なります。國の方針は、「介護はできるだけ在宅で」なので、ギリギリまで在宅で介護保険のサービスの限度額+ α でサービスを利用し、どうしても在宅介護が難しくなつたら施設へ入ると考えるのが一般的でしょう。これは、介護レベルなどによってまちまちで、月々の費用は、10～40万円と相当な幅があります。

介護費用は
目安が立てにくい

とくに、冒頭でも触れたように、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県は施設不足で安価で優良な施設に入ることが難しくなることがあります。今後、健康保険料や介護保険料などの義務的負担は増え、医療費も増していくと予想されるので、老後の生活費の中から介護費用を工面するのは厳しくなるでしょう。

があります。今後、健康保険料や介護保険料などの義務的負担は増え、医療費も増していくと予想されるので、老後の生活費の中から介護費用を工面するのは厳しくなるでしょう。

表5: 在宅サービスの支給限度額と自己負担額(月額)

要介護度	支給限度額	自己負担額 (原則 1 割)
要支援	1 50,030 円	5,003 円
	2 104,730 円	10,473 円
要介護	1 166,920 円	16,692 円
	2 196,160 円	19,616 円
	3 269,310 円	26,931 円
	4 308,060 円	30,806 円
	5 360,650 円	36,065 円

※生命保険文化センター「介護保障ガイド」を参考に筆者作成。

老後資金の準備を考えたいもので
す。とくに、いざなったときに介
護費用を負担してくれる子どもが
いないおひとりさまは、介護・医
療費用の準備をより早くから意識
して怠らないようにしたいですね。

準備方法はシンプルに積み立て
ていくしかありません。40～50代
は、これから20～30年の時間があ
るので、民間の介護保険で備える
のも選択肢の一つとなります。ま
た、お金にお金を稼いでもらう運
用にも取り組みたいところですが、
老後のために確実に確保しておき
たい分は安全性の高い金融商品、
さらにその上で余裕ある老後のた

「低いリスクで高いリターンを得られる」ことはありません。老後資金を増やそうと焦るあまり、金融詐欺の被害に遭わないよう気を付けましょう。

るために増やしたい分はある程度のリスクを覚悟して収益性の高い金融商品、というように、資金によって運用方法を使い分けることが大切です。なお、当然のことですが、「低いリスクで高いリターンを得られる」ことはありません。老後資金を増やそうと焦るあまり、金融詐欺の被害に遭わないよう気を付けましょう。

介護・認知症の不安は
身近な相談窓口を
利用しよう

そろそろ介護が必要かな、認知

症かも…と不安になつたら、家族に相談するとともに、自治体の介護相談窓口を利用しましよう。ちなみに、筆者が住んでいる自治体には、「高齢者あんしん100番」という相談窓口があり、高齢者の日常生活や介護に関するさまざまなお悩み・不安・疑問に対しへ相談員が自治体のサービスや窓口を案内してくれます。おひとりさまにも心強い相談相手になつてくれることでしよう。

また、介護保険法で定められた地域住民の保健・福祉・医療の向上、介護予防マネジメントなどを総合的に行う地域包括支援セン

くにあるサービス事業者や介護施設の概要、サービス内容、職員体制、費用などの情報を調べたい場合は、厚生労働省の「介護サービス情報公表システム」(<http://www.kaihokensakujp.jp/>)、全国の福祉サービスの第三者評価結果が知りたければ独立行政法人福祉医療機構の「ワムネット」(<http://www.wam.go.jp/>)のサイトを閲覧してみてください。

成年後見制度と日常生活自立支援事業がカバーしている範囲の違いを知つておこひおひとりさまは市町村長が申立てを行つてくれます。

高齢になると認知症で判断能力が衰えてしまつたときが不安です。とくに、おひとりさまには切実な心配事といえるでしょう。そんなときに使える公的制度を2つ紹介します。

全国の市町村にネットワークがある社会福祉協議会が実施している「日常生活自立支援事業」は、ある程度、判断能力がある段階で利用できます。福祉サービスの受け方や介護保険関係の書類の書き方が分からず、お金の管理に困っているといった人が対象です。本人に見制度の利用を支援してくれます。詳細は最寄りの社会福祉協議会に問い合わせてください。

「成年後見制度」には、「任意後見制度」と「法定後見制度」があります。前者は、判断能力がなくなつたときに備えて代理人（任意後見人）を決めておくもの。契約は、原則として公証役場で行うので、詳しくは公証役場に問い合わせてください。判断能力が「不十分、著しく不十分、常に欠けている」状態で利用できるのが「法定後見制度」です。「後見・保佐・補助」の3種類あり、本人の判断能力の程度に応じて選びます。本人の住所地の家庭裁判所に後見開始の審判などを申し立てが必要です。申し立てられるのは本人、配偶者、4親等内の親族ですが、身寄りのいなないおひとりさまは市町村長が申し立てを行つてくれます。

金融庁における 金融経済教育の取組みについて

金融庁は、金融リテラシーの向上に向けて、関係団体とも連携しながら様々な取組みを行っています。その中から、主なものについて簡単にご紹介します。

金融取引の基礎知識をまとめたガイドブック「基礎から学べる金融ガイド」や「最低限身に付けるべき金融リテラシー」などの小冊子を作成して全国の学校や地方公共団体等に配布するとともに、高校や地域の市民講座などに金融庁や財務局等の職員を講師として派遣しています。

大学生に対しては、関係団体と連携した講義を実施しています。具体的には、「最低限身に付けるべき金融リテラシー」の内容を項目別・年齢層別に具体化・体系化した「金融リテラシー・マップ」に基づいた講義を提供しています。家計管理と生活設計に関する一般の方々からの相談に応じるための無料相談会も、関係団体と協力して実施しています。また、金融サービスを利用することに伴うトラブルの発生を未然に防止するための事前相談の充実を図る

ため、当庁の金融サービス利用者相談室に「事前相談（予防的なガイド）」を開設して対応しています。

金融知識の普及を目的に、一般の方々を対象としたシンポジウムを財務局等とともに各地域で開催しています。このシンポジウムでは、参加者の関心が高く時宜を得たテーマとなるよう工夫しています。

このほか、本年1月には、経済協力開発機構（OECD）、アジア開発銀行研究所（ADB）及び日本銀行との共催により、「ADB・OECD・日本ハイレベル・グローバル・シンポジウム－金融教育を通じたより良いライフプランニングの促進－」を東京で開催しました。

今後とも、国民一人一人がより自立的で安心かつ豊かな生活を実現できるよう、関係団体ともより一層連携しつつ、金融経済教育を推進していきたいと考えています。ここでご紹介した当庁の取組みについても、是非ご活用ください。



ハイレベル・グローバル・シンポジウム



基礎から学べる金融ガイド

金融広報中央委員会会長 就任挨拶

「金言」の重み

金融広報中央委員会 会長 吉國 眞一



もつ人の心によりて宝とも仇ともなるは
黄金なりけり（昭憲皇太后）

7月1日に、金融広報中央委員会会長を
拝命しました。終戦後に「貯蓄増強中央委
員会」として設立された当委員会は、その
後名称を変えながら、貫して社会における
「おカネ」の役割についての啓発活動を
果たしてきた組織です。金融界に身を置き
つつ、大学の非常勤教員として金融教育の
現場にも接してきた経験を活かして、少し
でもお役に立てればと思つております。

その教員として日ごろ感じていたのは、世
代間のギャップでした。当委員会の発足とほ
ぼ同時期に生まれ、「戦争を知らない子ども
たち」と呼ばれた私たちの世代は、高度成
長と高金利を子どものころに経験しています。
一方、物心についてから預金金利がほぼゼロ

で推移してきた現代の若者は「金利を知ら
ない子どもたち」でしょう。金融教育の世
界に「72の法則」というのがあります。複
利計算で元金が2倍になる年数は72を金利
で割ればほぼ近似できるというもので、た
とえば金利8%なら9年（ $72 \div 8$ ）であ
り、実際9年間でほぼ2倍になります。郵
便貯金の定額貯金金利が8%だったような
ころなら、具体的で説明しやすい法則でし
た。しかしこれを現在の預金金利に適用す
ると、2倍に達する期間は軽く千年を越え
ます。こうした状況で若者に貯蓄の役割や
複利の力を教えるのは容易なことではありません。

「おカネとのつき合い方は、心がけ次第」
という教えは、リーマンショック、ユーロ
危機といったグローバルな問題から、「オ
レオレ詐欺」のような身近な話まで、おカ
ネに関するすべてに通用する真理と言える
のではないかでしょう。昭憲皇太后は、「時
は金なり」のベンジャミン・フランクリン

を尊敬し、フランクリンの言葉を和歌に訳
して紹介されたこともあつたそうです。ま
たこの歌に深く感銘を受けた「日本資本主
義の父」濱澤栄一からは「論語と算盤」、「士
魂商才」という金言が生まれています。時
代や洋の東西を超えて人びとの心に響くこ
れらの金言を金融教育の場でも活用してい
けないだらうかと思つています。

誰でも知つてゐるベンジャミン・フランクリンの「時は金なり」、信用金庫の発展に
尽くした小原鐵五郎氏の「貸すも親切、貸
さぬも親切」、詠み人知らずの「いつまで
もあると思うな親とカネ、ないと思うな運
と災難」など、分かりやすくつかわめて
深い含蓄を持った金言を授業で使うと、そ
れまで居眠りをしていた学生が急に興味を
示すといったことがたびたびありました。
なかでも私が愛誦しているのが、冒頭に
掲げた明治天皇の皇后、昭憲皇太后の御歌
です。

新パンフレット 「大学生のための 人生とお金の 知恵」のご紹介〈後編〉

前号では、新パンフレット『大学生のための 人生とお金の知恵』の内容を紹介しました。今号では、このパンフレットを使って大学で講義を行ったときの学生の反応を紹介します。



■新パンフレット目次

はじめに	
● 本冊は、「人生とお金」に関する身につけていただきたい知識を、大学生の立場に整理して紹介するものです。直面する人の方にも役立ちます。	
● 人生のデザインを組みましょう。また、社会人として自己できる力、夢を実現できる力を身につけましょう。本書がその一冊となれば幸いです。	
本書の内容	
I 人生のデザインとお金	
1. これまでにかけたお金	1
2. 人生のデザインを聞く	3
3. ライフプラン	4
4. 人生とお金	5
5. 働くこととお金	7
6. 人生の不確実性と意思決定	11
II お金の知恵	
1. お金の機能や特徴を理解する	12
2. 収入を把握する	13
3. 支出を抑制する	15
4. お金の使い方を考える	16
5. 収支を貯める	17
6. お金を使済す	19
7. お金を使り尽る	22
8. 顺利に倒れる	34
III 不確実な人生に起出す	
1. 人生の不確実性に向き合う	47
2. 不確実性の下で意思決定する	49
3. セーフティネットを理解する	51
4. お金に関するトラブルを避ける	59

大学における講義

金融広報中央委員会では、新パンフレット『大学生のための人生とお金の知恵』を、大学における先生方の講義の副教材などとして無償で提供しているほか、大学において講義も行っています。

今回は、このパンフレットを使って1コマの講義を行ったときの、大学生の反応をご紹介します（以下は、アンケートによく記されている感想などです。受講者は1年生が中心です）。

①こんなにお金が？

学生には、まず、高校卒業まで

先生方の講義の副教材などとして無償で提供しているほか、大学において講義も行っています。

金がかかるとはー」と驚きました」との感想が付け加えられます。

一生にかかる費用（教育、住宅、老後ほか）についても学ぶと、金額

の大きさに驚きの声が上がります。

②能力を高めたい

「働くこと」が、自分の人生にとつて、また社会にとって、どのような意味を持つのかを考えます。そして、「働くこと」の報酬（収入）は、他者

に提供できる価値の大きさによって決まるなどを理解すると、「大学に入つて、気が緩んでいた（勉強していなかった）との反省と、「価値を提供できるよう、これから能力を高めていきたい」との決意が記されます。

③時間の使い方を見直したい

学生にとって、「いま」が一番能力が伸びる時期であり、「時間」が貴重な「資源」であることが理解されると、時間の使い方への関心が高まります。

「1日の限られた時間をバイトや勉強にどう配分するか、見直してみたい」、「勉強するときには、『集中したい』などです。

④夢を描きたい

人生において実現したい「夢」を書き出してみます。また、「30歳のときになにか自分になつてみたい」といふふうに、自分になつてみたい

か」も考えてみます。

「中学までは夢を描いていたが、いまは忘れてしまっていた」とか、「自分はどう生きたいのか（何をしたいのか）、よく考えたことがなかった」といった感想が大半です。

何が幸せか、どんな仕事が楽し

いかは自分次第であること、夢を描いて行動することで実現の可能性が高まることが理解されると、「ライ

フデザインを考えてみたい」、「自分はどんな仕事を楽しいと思うか、就活までに見つけたい」といった感想につながります。「幸せになりたい」との感想も目を引きます。

想につながります。「幸せになりたい」との感想も目を引きます。

⑥「天引き貯蓄」をしたい

ライフプランと関連付けて、貯蓄

⑤複利の力がわかつた

講義のうち「お金の知恵」に関する部分については、「72の法則を初めて知った。これは使えると思った」との感想が最多です。

この法則は、「72を金利で割ると、お金が2倍になる年数が概算でわかる」というものです。たとえば消費者金融でお金を年18%で借りると、約4年で借りたお金は2倍になることが、この法則を使うと簡単にわかります。

ここでの金利は複利です。複利

は、お金の価値が下がっている」とです。インフレが進む中で現金や普通預金だけでお金をもつていると、モノ

とは、「利子にもまた利子がつく」ということです。

複利のグラフ（左上図）を学生に示して説明すると、「複利の力がよくわかつた」との感想が聞かれます。

やサービスを買う力が低下します。デフレ下で育った大学生は、実感を持つて受け止めているようには見えませんが、「インフレにはどう対応すれば良いのか」との関心は持つてくれます。

⑧お金の運用に関心を持った

お金の運用には、お金の価値を守る」目的と、お金を「ふやす」

目的があることを理解したうえで、金融商品の「安全性」と「収益性」、リスクとリターンの関係、リスク許容度、分散運用、長期運用、コストの重要性などを学びます。

「お金の運用は自分には関係ない」と思っていたが、講義を聞いて運用も大事だと思った、「天引き貯蓄でお金が貯まつたら、リスクをとれる範囲で運用も考えてみたい」と記す学生もかなりいます。その理由としては、「働いて貯めたお金の価値を守りたい」、「年金が不安。老後資金が不足しないようにしたい」などと記されています。

本パンフレットの利用、大学での講義について

本パンフレットは、当委員会の

ホームページ（「知るぱる」と <http://www.shiruporuto.jp/>）でご覧いただけます。大学などで教材として利用いただける場合、希望部数を送付します（無償）。左記あてにご請求ください。

また、当委員会では、本パンフレットを使って大学への出前講義を実施しています。ご希望の方は、メールアドレス：info@saveinfo.or.jp あてにご連絡ください（可能な範囲でのみ実施しております、ご希望に応じられない場合もあります。あらかじめご了承ください）。

記されていました。



こちらからPDFファイルをダウンロードすることができます。

宛先：金融広報中央委員会 刊行物担当	
●メールアドレス	books@saveinfo.or.jp
●FAX番号	03-3510-1373
件名：刊行物請求	
記載事項：①申込者氏名、②郵便番号、③送付先住所、④電話番号、⑤本パンフレットの名称（「大学生のための人生とお金の知恵」）、希望部数、⑥利用目的、利用日、⑦その他連絡事項	

金融教育の現場レポート

「金融教育」は、社会の中で生きる力を育むことを目的として行われる教育です。このコーナーでは、金融教育の授業がどのように進められているか、教育現場に立つ先生や、授業を受ける生徒の姿をレポートします。
今回は、鹿児島県立霧島高等学校教諭・新留崇夫先生にいり しゆうふが商業科教師として取り組んでいるキャリア教育分野を中心とした金融教育の実践をご紹介します。

商業科で多彩な金融教育実践

新留先生は鹿児島県の高校商業科

で約20年間の経験を持つベテラン教師です。これまでにも各赴任校で、「販売体験」、「インターンシップ」など、生徒の成長段階に応じた体系的な金融教育を実践したほか、県内の島嶼地区の高校では地元焼酎の知的財産を研究し、県内商業科として初めて商標登録を行いました。このほかにも、地元企業と連携した商品開発や観光商品開発、インターネットショップの開設・運営なども手がけてきました。

霧島高校赴任後は、近隣の国分中央高校、財部高校の商業科の先生方と協力して「環霧島高校生会議」を設立、鹿児島県金融広報委員会より

校で唯一、観光の学習ができる総合学科『観光ビジネスコース』があります。その特色を生かした『おもてなし活動』と『ホテル実習』は、金融教育におけるキャリア教育分野の実践にふさわしいと考えました」(新留先生)。



「おもてなし」と「ホテル」、「一つの観光ビジネス



「おもてなし活動」は、1学期の毎週金曜日、JR肥薩線の嘉例川（かれいがわ）駅で行います。同駅は1903年に開業した当時の木造駅舎が残る国の登録文化財に指定された観光名所。そこに観光列車で訪れる観光客を歓迎し、地元の霧島茶でもてなすという活動です。

生徒たちが提供するのは旅の「想い出」です。おいしいお茶を飲んでいたくために、絶妙のタイミングを見計らって準備を行いますし、出会いと別れのシーンは「感動」そのものです。観光客に喜ばれるのはもちろん、地域の方々からもこの活動には大きな期待が寄せられています」と新留先生。活動を始めたからは、「鉄道の日イベント」や市の「環霧島周遊列車観光ツアーアー」、その他セレモニーへの参加依頼が来るようになるなど予想以上の反響があります。

さらに観光商品開発の依頼もありました。そこで県内の商業高校で初めて「日帰りバスツアー」の商品を企画、ネット販売し、生徒たちが観光ガイドで務めました。ラジオなどにも出演し、霧島の観光PRに一役買ななど、その活躍は多岐にわたります。



チラシデザインは、生徒たちが市販のプレゼンテーションソフトで作成して業者が仕上げたものです。

「おもてなし活動」は、1学期の毎週金曜日、JR肥薩線の嘉例川（かれいがわ）駅で行います。同駅は1903年に開業した当時の木造駅舎が残る国の登録文化財に指定された観光名所。そこに観光列車で訪れる観光客を歓迎し、地元の霧島茶でもてなすという活動です。

生徒たちが提供するのは旅の「想い出」です。おいしいお茶を飲んでいたくために、絶妙のタイミングを見計らって準備を行いますし、出会いと別れのシーンは「感動」そのものです。観光客に喜ばれるのはもちろん、地域の方々からもこの活動には大きな期待が寄せられています」と新留先生。活動を始めたからは、「鉄道の日イベント」や市の「環霧島周遊列車観光ツアーアー」、その他セレモニーへの参加依頼が来るようになるなど予想以上の反響があります。

「おもてなし活動」は、1学期の毎週金曜日、JR肥薩線の嘉例川（かれいがわ）駅で行います。同駅は1903年に開業した当時の木造駅舎が残る国の登録文化財に指定された観光名所。そこに観光列車で訪れる観光客を歓迎し、地元の霧島茶でもてなすという活動です。

また、「ホテル実習」は霧島市観光協会と地元ホテルの協力により、2学期の毎週金曜日に実施しています。

「この活動は主に客室清掃に従業員の一員として参加するもので、職場体験ではなく『職業訓練』として、通常の従業員と同じ役割をこなす点が大きな特徴です。生徒たちの頑張りは高く評価されており、大変だけど達成感は大きいようです。インターンシップを経験すると、社会人が基礎力が高まり、生徒たちが自主的な活動ができるようになります。観光客に喜ばれるのはもちろん、地域の方々からもこの活動には大きな期待が寄せられています」と新留先生。活動を始めたからは、「鉄道の日イベント」や市の「環霧島周遊列車観光ツアーアー」、その他セレモニーへの参加依頼が来るようになるなど予想以上の反響があります。

「実は、商業科の教育は金融教育の内容の95%をカバーしており、通常の授業そのものが金融教育に関連しています」と新留先生が話すようになります」と新留先生は語ります。

先生のカリキュラムでは、商業科のほかに、家庭科で『消費者生活』、公民科で『金融や経済の仕組み』などを学ぶとともに、外部講師による

商業科で学べる 金融教育の総合力

【表1】新留先生の金融教育における
キャリア教育分野・経済分野・消費生活分野のカリキュラム

「金融経済教育講座」（2年生の3学期）、「ライフプランニング授業」（3年生の7月）を受講し、3年生の8月にいよいよ進路指導（面談）に臨むという流れにしているといいます。『海を観し者には水を為し難し』とはこのことでしょ。総合的な金融教育を受けた生徒たちはカリキュラムが終わる3年生の8月には、進路への意識が変わり、すっかり現実に向き合う姿勢ができています。また、地域の方から直接感謝の言葉をいただきたことで、社会貢献の意義や感謝の気持ちを肌で感じ取り、地域のために頑張ろうという意欲も出ています。相手のためを思って行動

する『思いやりの心』も生まれ、人間的に一回り大きくなっていますね』というのが新留先生の評価です。『おもてなしの心』や『働く意義』についての学びが『思いやりの心』や『学習意欲』、『社会への貢献』へとつながるだけでなく、検定試験や資格取得などの学習成果にも顕著に現れ、資格取得率は約3倍に。また、就職先も地元志向が高まり、地元のホテルへ就職する生徒が増える一方で、離職率は低下しているといいます。今年で4年目を迎えた霧島高校の「長期型インターインシップ」の取り組みは、すでに学校の教育課程としてしっかりと定着しているのです。

新留先生は、自身の研究を深める取り組みとして「先生のための金融教育セミナー」（主催：金融広報中央委員会）や「金融・金銭教育協議会」（主催：鹿児島県金融広報委員会）、「日本商業教育学会」などに積極的に参加し、報告活動を行っています。2015年度はさらに研究を発展させるため、鹿児島県長期派遣教員として鹿児島大学の大学院に進み、「新たな時代に求められる金融教育カリキュラムの開発」をテーマ

商業科における 金融教育の可能性とは

■ 高2

4月 代表生徒が地元の製茶工場訪問

お茶の製造方法や霧島茶の歴史、生産農家の現状をヒアリング
お茶のインストラクターより、おいしいお茶の淹れ方指導を受ける
全員でお茶の淹れ方実習（短時間で多くのお茶を準備する手順の確認・実践）
嘉例川駅に関する歴史など簡単な説明ができるよう学習

5月～7月 毎週金曜日に「おもてなし活動」

朝、学校でお湯・茶器・テーブル・のぼりを準備して嘉例川駅へ到着後、周辺の清掃をしながら観光列車を待つ
10時25分 観光列車「はやとの風」到着（停車時間15分）
おいしい霧島茶でおもてなし
観光記念に写真撮影のお手伝い
10時40分の出発を横断幕で見送り

9月 鹿児島と霧島の観光の歴史を学ぶ授業

温泉の効能、旅館やホテルの部屋割り方法まで学習

10月～12月 毎週金曜日に従業員として「職業訓練」

実際に従業員の一員として同じ業務を行う
例：清掃業務＝3時間で18部屋（1部屋10分で清掃）

3学期1月～2月 「金融経済教育講座」（外部講師による出前講座）

適切な金融商品、金融手段を選択できるように、商品の仕組みや契約にあたっての基本姿勢を学ぶ

■ 高3

7月 「ライフプランニング授業」（外部講師による出前講座）

将来設計をグループワークで検討しながら、ライフプランシミュレーションを行い、分析・改善によって金融感覚を身につけていく

8月 進路相談

※「故觀於海者難為水、遊於聖人之門者難為言＝故に海を観し者には水と為し難く、聖人の門に遊びし者には言と為し難し」〔孟子・尽上〕

【表2】商業科における金融教育プログラムの例

予想以上の実践力を發揮したことなど、従来の学習指導案では測れない生徒たちの潜在的な能力を目の当たりにしました。実際に活動を経験した生徒たちが、自分の進



路に自信を持って社会に出ていく頼もしい姿を見るにつけ、実践の大切さを実感しています」。

「金融教育プログラム」の内容を見ると、金融教育は新しく始める教育ではなく、普段の授業の中で実践しているものであり、決して難しいことではないことが分かります。学校で金融教育に関わる先生が、「新しいこと」ではなく、知識を再構成し定着させる授業を企画していくから、18歳で社会に出る子どもたちに長く安心して暮らしていくための知識・知恵を身に付けさせることができます」と新留先生は提案しています。

通常『知つてい
・ 分かる（技能）
の順番に進めら
ら学ぶこと』に
旨の順番が『実践
知識・理解』となり、
経験することとな
リ、一歩一歩を通
じて、生徒の
思いがけない
長所を見つけ
たこと、知識・
理解の面では
目立たなかつ

「高校の商業科における金融教育は、金融広報中央委員会の『金融教育プログラム』に示されている『生活設計・家計管理』、『消費者生活』、『金融や経済の仕組み』、『キャリア教育』の4つの分野に広く内包されていますが、なかでもとくに『キャリア教育』の分野は地域における商業教育の実践としても大きな期待が

「現在の教育は、通常『知つていい』と新留先生は解説します。(表2) 誰もがまず実践を経験することとなります。私はインターンシップを通して、『経験から学ぶこと』に主眼をおくと、学習の順番が『実践→技能・方法→知識・理解』となります。私は、『経験から学ぶこと』に『知識・理解』→『技能・方法』→『実践』の順番に進めら

路に自信を持つて社会に出ていく頬もしい姿を見るにつけ、実践の大さを実感しています」。

『商業科は金融教育の宝庫』 ～長期型インターンシップで生きる力を養う～

鹿児島県 鹿児島県立霧島高等学校 新留崇夫教諭

小学生向け『旅行フランゲームで健全な金銭感覚を養う』

— 第6回 — 講師：石村 衛 東京都金融広報アドバイザー

このコーナーでは、全国で活躍している金融広報アドバイザーによる誌上公開セミナーを行います。第6回の講師は東京都金融広報委員会で活躍中の石村衛さんです。今回ご紹介するのは、石村さんが小学生を対象に実践しているゲームを教材にしたセミナー『大切なお金で楽しい旅行プランづくり!』についてです。



ゲームで「働く・使う・残す」を実践

「お金の勉強」の基本である「収入・支出・資産・負債」について、経済活動の経験の少ない子どもたちが、実感として理解することは、容易ではありません。

私は「子どもたちの金銭感覚を養う」ことをテーマに、小中高生向けのセミナーやイベントを行っています。学年によって内容の難易度は変わりますが、どのセミナーにも共通する点は、ゲームを通じて、子どもたちに「収入・支出・資産・負債」を体験として学んでもらうことです。

今回は、毎年夏、東京都金融広報委員会が参加している子ども向けイベント『丸の内キッズジャンボリー』（主催：東京国際フォーラム）で、2014年に私が実践した『大切なお金で楽しい旅行プランづくり!』を紹介します。子どもたちがみんなで話し合い、「行ってみたい旅行先を選んで計画立て」「旅行資金を積み立てるために働き」「計画の見直しまでを行う」のが『旅行ゲーム』の概要です。プログラムは「計画に応じて、必要なお金を意識し」「働いてお金を稼ぎ」「得たお金を

使って、行きたい旅行を具体化する」という3部構成の少し複雑な内容ですが、「楽しい旅行に行くため、頑張って働く!」という一つの目標に向かってチームがまとまり、ゲームをクリアしていく様子を見ていると、子どもたちの潜在能力の高さを実感します。

旅行ゲームに挑戦してみよう

『旅行ゲーム』は6名で1チーム、1回に6チームで行われ、小学校3年生から6年生まで、学校も学年もバラバラの見知らぬ子どもたちがチームを作るところから始まります。

最初に行きたい旅行計画を立て、必要な資金を計算します。旅行先はアメリカ、ヨーロッパ、ハワイの3つですが、現地でのオプショナルツアーを組み合わせることもできます（資料1）。

ゲームスタート時には、各チームに所持金（＝単位は両）が配られていて各チームで管理します。旅行計画に足りない分は、仕事をして稼ぐことになります。

ここでの仕事とは、ゲームでお金（両）を稼ぐことです。今回は「紙コップピラミッド積み上げ」と「ハンバーガー店」の2種類を行いました。

資料1:旅行プラン

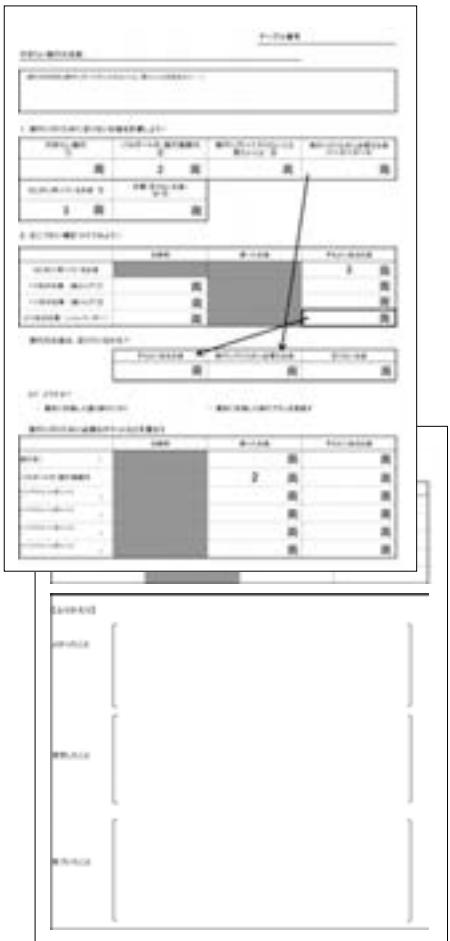
旅行名	①旅行の価段	②パスポート代 旅行保険代	③旅行に行ってやりたいこと、見たいこと (追加で自由に選べる)
〈アメリカ旅行〉 (6日間)	8両		1. ディズニーランド見学 2. ニューヨークで大リーグ観戦 3. グランドキャニオン大自然観光 4. ケネディスペースセンター見学 5. ハリウッド映画スタジオ見学 6. ナイアガラの滝見学
〈ヨーロッパ旅行〉 (6日間)	10両	2両	1. 大自然！アルプス山脈ハイキング 2. ムーミンのふるさとを訪ねる 3. 世界最速フランス新幹線乗車 4. パリのファッショントリード見学 5. ハリーポッターのロケ地見学 6. 世界遺産モン・サン・ミッシェル見学
〈ハワイ旅行〉 (5日間)	6両		1. くじら観察ツアー 2. エステに行くよ～ 3. ブランド品ショッピング 4. ワイキキ水族館見学 5. 巨大ウォーターパーク 6. イルカとふれあい体験

石村 衛 (いしむら まもる)

法学部法律学科を卒業後、食品メーカーに勤務。社会人になっても「社会とお金の繋がりを知らない自分自身」にショックを受けたことをきっかけに、ファインシャルプランナー（FP）の資格を取得して独立。現在、FPとしての個人相談業務の傍ら、小中高生向けに「お金との付き合い方と金銭感覚を養う」をテーマとしたセミナーやイベントを開催し、好評を博している。2014年4月より東京都金融広報アドバイザー。著書に「お金ってなんだろう？～子どもに伝えたい大切なこと～」（PHP研究所）など。

【金融広報アドバイザーとは】 金融広報委員会からの委嘱を受け、各地において暮らしに身近な金融経済等に関する勉強会の講師を務めたり、生活設計の指導や金融・金銭教育などを行う金融広報活動の第一線指導者です。

資料2:旅行ゲームのワークシート



「ピラミッド」は、制限時間内にピラミッドを積み上げるゲームです。1回目は個人で5段のピラミッドを、2回目はチームで大きなピラミッドを2つ作ることに挑戦します。個人、団体それぞれのピラミッドの完成度に応じて給料がもらえるため、みんなで力を合わせて目標を達成することで大いに盛り上がります。このあたりまでくると、見知らぬ子ども同士もすっかり打ち解け、仲間になっています。

「ハンバーガー店」は、高級店と普通店のどちらで営業するかをチームで選び、6人が1回ずつサイコロを振り、出た目が最も多かった数字によって給料が決まるゲームです。

「紙コップ」は、制限時間内に4両～12両に設定された給料の中からより多くを得るには、サイコロの「5」や「6」を複数回出す必要があります。一方、普通ハンバーガー店はどの数字が出ても6両または8両と安定的な給料を得ることができます。

4両～12両に設定された給料の中からより多くを得るには、サイコロの「5」や「6」を複数回出す必要があります。一方、普通ハンバーガー店はどの数字が出ても6両または8両と安定的な給料を得ることができます。

5歳になると、この仕組みに気づき、チームの中で「無理して高級ハンバーガーで勝負する必要はない!」や「いや、給料がゼロになるわけではないのだから、チャレンジしよう!」といった子どもたちの「作戦会議」も繰り広げられました。

2つのゲーム終了後、手にした給料を合計すると、今回は運良くすべてのチームが最初に計画した旅行に行けることになりました。ただし給料の合計が最初に計画した旅行の費用に足りないときは、チームで相談して計画を変更することになります。何を優先し、何をがまんするのかを考えさせるようにします。

大切なお金の使い方

子どもたちには、困ったことがあつたときの相談役として1チームに1名の大人が付きましたが、「こうした方がよい」といったアドバイスは一切言わずに見守っていました。そんななかで、子どもたちは自然に仲間と力を合わせ、「目標を設定すること」「労働により収入を得ること」「お金を管理すること」、「収入に応じて予算を調整すること」、「上手な買物の仕方」といった多くのことを学びました。

セミナーの終盤には、進行役の私が「実際に働いてお金を得ることの大変さ、大切さ」と「余ったお金の使いみち」について簡単な解説を行い、最後のワークでは、今回の旅行計画で「残ったお金の使い方」を話し合って決めてもらいました（資料2）。

食事、買物、貯金、寄付など、さまざまなお金の使いみちがあることを伝えましたが、話し合いの結果、「寄付」を選んだチームも少なくありません。ここ数年は震災の記憶がある子どもも多く、「困っている人を助けたい」というお金

の使い方を意識する子どもが多い

ように感じます。

子どもたちにとつては、ゲームだから「面白かった」という感想が大半ですが、その「遊びながら」が一番大事なのだと思います。自ら講師というよりは、場を盛り上げる進行ガイドとして、いかに子どもたちに、お金のゲームを楽しい記憶として心に刻んでもらえるかに徹しています。そして将来の成長過程において、どこかで「あんなことしたな」と思い出してくれるような、お金を知り、考える「きっかけづくり」をすることが重要な使命だと感じています。

今回のまとめ

- ★お金は苦労して働いて稼ぐもの
- ★欲しいものを手にするには何が必要かを考えよう
- ★お金は無駄遣いせず、上手に役立つ使い方を学ぼう

金融・経済 おもしろ豆知識

古今東西、昔から伝えられているおとぎ話から現代の映画やマンガまで、お金や経済にまつわる物語は数え切れないほどたくさんあります。今回は、中国から3世紀に伝わったといわれ、日本文化にも大きな影響を与えていた「論語」を取り上げます。

第6回

お金にまつわる孔子の教え 「論語」

論語は、中国の春秋時代、紀元前6世紀から5世紀に生きた孔子とその教えを受けた弟子の言葉や問答を集めた中国の書物です。全20編で構成されており、道徳や礼儀、政治、学問や人としての生き方についてエピソードとともに記されています。『義を見てせざるは勇なきなり』など、現代の私たちにとっても生き方の指針となる有名な言葉が数多くあります。その中には、今も昔も人生とは切つても切れないお金に関する教えも少なくあります。

『疏食を食い水を飲み、肱を曲げて是れを枕とす。樂しみ亦其の中に在り。不義にして富み且つ貴きは、我に於て浮雲の如とし』

これは、粗末な食事を食べて肘を枕に眠る、そんな生活の中にも喜びはある。不正に金を儲けて高い地位を得る、そんな生き方は浮雲のようにはかなく感じられる

『君子は義に倣り、小人は利に倣る』

『君子は正しい道かどうか、小人は損得で物事を判断する』



という意味ですが、会社の社長さんの座右の銘によく挙げられています。「儲けることばかりに懸命になり、誠実に商売することを疎かにしてはならない」といった、経営上の教えと解釈しているわけです。

また、

『富と貴きとは、是れ人の欲するところなり。其の道を以てこれを得ざれば、処うがるなり』

という言葉は、

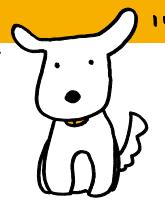
財産と高い身分は誰でも欲しがつて当然である。しかし、人として正しい道を経た結果でなければ、何の価値があるのか

と、人が地位やお金を得ようとする自体は当たり前のこととしてすんなり認めていいます。

人の世の現実を理解したうえで、正しく生きることを説く「論語」。それが、いつの時代も色あせず、私たち現代人の心にも響く理由なのでしょう。

参考資料：「論語入門」岩波新書、「論語を知らなくても使えるビジネス『論語』活用法」三笠書房、「あたりまえ」だけど大切にしたい人生の法則」大和出版、「絵でわかるかんたん論語」金の星社、「親子で読むはじめての論語」成美堂出版など

おたよりコーナー



読者のみなさまの声をご紹介します。

● 家計簿が続かない私です。おおざつぱなやりくりで、今からでも遅くはない、楽しみながら習慣化していこうと思いました。完璧さを求めるすぎていたようです。

（北海道・ジャスマリンさん）

● 「ダマサレナイ!!」の中のエステの場面は身につまされる思いでした。ありがちで一度買わされそうになりました。知識を持つことの大切さを学びました。

（北海道・バレーボールラブさん）

● 「宮城県石巻北高等学校」さんの、農作物の栽培から加工、販売まで行う6次産業化を視野に入れ、様々な実績を積み重ね、地域の人々とのコミュニケーションを深めてい

る、利に叶った、『どらまい』活動を、日本全国へ広めて欲しいと思いました。早期、完全復興を願っています。

（新潟県・大川早苗さん）

● なんとなくわかっていると思つていた「イノベーション」が、あらゆるベンチャーに好手段となつているのです。「経済学者がくらしをあばく」エッセイがはじまりました。キーワードを毎号たのしみにしております。

（大分県・高柳和弘さん）

● 結婚し、生活環境が大きく変わったので、家計管理・生活設計のツボを楽しみに読みました。もう少し図や写真（こんな家計簿があります、こんなふうに家計簿をつけます等）があればもっと良かつたと思います。

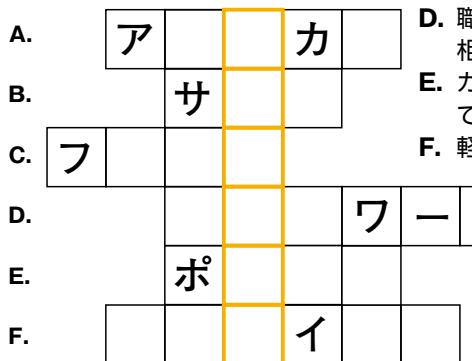
（埼玉県・パオさん）

知るぽるとクイズ

以下のヒントをもとにヨコに言葉を入れていくと、タテの太枠にキーワードが完成します。本誌に登場した印象的な言葉ですが、さて何でしょうか？

ヒント

- A. ア 力
- B. サ
- C. フ
- D. ワ
- E. ポ
- F. イ



※答えは次号掲載

●前号の答え

イノベーション

夏号より始まった松島斉先生の連載エッセイ、いかがでしたか。それぞれの時代における革新的な発想が、それまでにない新しい価値を創り、社会を大いに変え、私たち人間の歴史を動かしてきたことがよく分かりましたね。

おたより募集中

「くらし塾 きんゆう塾」では、皆さまからのおたよりを募集します。クイズにお答えいただいた上で、下記宛先までお送りください。2015年10月31までにご意見をくださった方の中から、抽選*で10名の方に、「日めくりカレンダー」をプレゼントいたします。また、おたよりを本誌に掲載させていただいた方には、「知るぽると特製ボールペン***&メモ帳」をプレゼントいたします。

*当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
**使い終わった紙幣の裁断片が入っています。

●記入していただきたいこと

- ①本号で面白かった記事
- ②本号で「もう一工夫ほしい」と思った記事
- ③今後、取り上げてほしいと思うテーマ
- ④一言ご感想
- ⑤この広報誌を知ったきっかけまたは場所
- ⑥知るぽるとクイズの答（左記参照）
- ⑦ご住所・お名前・年代・電話番号
- ⑧「読者のおたよりコーナー」への掲載希望の有無／掲載するに当たり、本名ではなくペンネームをご希望の場合はペンネーム

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送、誌面への掲載に関してのご連絡についてのみ、使用させていただきます。

●宛先

郵送：〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1
日本銀行情報サービス局内
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛
メール：info@saveinfo.or.jp
FAX：03-3510-1373
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛

都道府県金融広報委員会一覧

委員会名	郵便番号	住所	電話番号
北海道金融広報委員会	〒060-0001	札幌市中央区北1条西6-1-1	011(241)5314
青森県金融広報委員会	〒030-8570	青森市長島1-1-1	017(734)9209
岩手県金融広報委員会	〒020-0021	盛岡市中央通1-2-3	019(624)3622
宮城県金融広報委員会	〒980-8570	仙台市青葉区本町3-8-1	022(211)2523
秋田県金融広報委員会	〒010-0921	秋田市大町2-3-35	018(824)7814
山形県金融広報委員会	〒990-8570	山形市松波2-8-1	023(630)3237
福島県金融広報委員会	〒960-8614	福島市本町6-24	024(521)6355
茨城県金融広報委員会	〒310-8639	水戸市南町2-5-5	029(224)2734
栃木県金融広報委員会	〒320-8501	宇都宮市塙田1-1-20	028(623)2151
群馬県金融広報委員会	〒371-8570	前橋市大手町1-1-1	027(226)2273
埼玉県金融広報委員会	〒333-0844	川口市上青木3-12-18 SKIPシティ A1街区2F	048(261)0995
千葉県金融広報委員会	〒260-8667	千葉市中央区市場町1-1	043(225)7141
東京都金融広報委員会	〒103-8660	中央区日本橋本石町2-1-1	03(3277)3788
神奈川県金融広報委員会	〒221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2	050(7506)1128
山梨県金融広報委員会	〒400-0032	甲府市中央1-11-31	055(227)2419
長野県金融広報委員会	〒380-0936	長野市岡田178-8	026(227)1296
新潟県金融広報委員会	〒951-8622	新潟市中央区寄居町344	025(223)8414
富山県金融広報委員会	〒930-0046	富山市堤町通り1-2-26	076(424)4471
石川県金融広報委員会	〒920-8678	金沢市香林坊2-3-28	076(223)9519
福井県金融広報委員会	〒910-8532	福井市順化1-1-1	0776(22)4495
岐阜県金融広報委員会	〒500-8384	岐阜市薮田南5-14-53 ふれあい福寿会館1棟5階	058(213)9257
静岡県金融広報委員会	〒420-8720	静岡市葵区金座町26-1	054(273)4112
愛知県金融広報委員会	〒460-8501	名古屋市中区三の丸3-1-2	052(954)6603
三重県金融広報委員会	〒514-0004	津市栄町1-954 三重県栄町庁舎3階	059(246)9002
滋賀県金融広報委員会	〒520-8577	大津市京町4-1-1	077(528)3411
京都府金融広報委員会	〒604-0924	京都市中京区河原町通二条下ル 一之船入町535	075(212)5193
大阪府金融広報委員会	〒530-8660	大阪市北区中之島2-1-45	06(6206)7748
兵庫県金融広報委員会	〒650-0034	神戸市中央区京町81	078(334)1129
奈良県金融広報委員会	〒630-8213	奈良市登大路町10-1	0742(27)5454
和歌山県金融広報委員会	〒640-8319	和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8階	073(426)0298
鳥取県金融広報委員会	〒680-8570	鳥取市東町1-220	0857(26)7160
島根県金融広報委員会	〒690-8553	松江市母衣町55-3	0852(32)1509
岡山県金融広報委員会	〒700-8707	岡山市北区丸の内1-6-1	086(227)5128
広島県金融広報委員会	〒730-0011	広島市中区基町8-17	082(227)4268
山口県金融広報委員会	〒753-8501	山口市滝町1-1	083(933)2608
徳島県金融広報委員会	〒770-8570	徳島市万代町1-1	088(621)2258
香川県金融広報委員会	〒760-0023	高松市寿町2-1-6	087(825)1104
愛媛県金融広報委員会	〒790-0003	松山市三番町4-10-2	089(933)6308
高知県金融広報委員会	〒780-0870	高知市本町3-3-43	088(822)0114
福岡県金融広報委員会	〒810-0001	福岡市中央区天神4-2-1	092(725)5518
佐賀県金融広報委員会	〒840-0815	佐賀市天神三丁目2-11 アバンセ3階	0952(25)7059
長崎県金融広報委員会	〒850-8645	長崎市炉粕町32	095(820)6112
熊本県金融広報委員会	〒862-8570	熊本市中央区水前寺6-18-1	096(383)2323
大分県金融広報委員会	〒870-0023	大分市長浜町2-13-20	097(533)9116
宮崎県金融広報委員会	〒880-0805	宮崎市橋通東4-3-5	0985(23)6241
鹿児島県金融広報委員会	〒890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1	099(286)2544
沖縄県金融広報委員会	〒900-8570	那覇市泉崎1-2-2	098(866)2187

くらし塾 vol.34

平成27年10月発行

●編集・発行
金融広報中央委員会
●編集協力
廣告社株式会社

©金融広報中央委員会 禁無断転載

編集後記

厳しい暑さも過ぎ、秋の足音が聞こえてきました。今号のインタビューでは、ロボット工学者の石黒浩さんに、今話題のアンドロイドの研究などについてうかがいました。最先端の技術で新しい世界を切り拓く発想力の源は「考え抜くこと」。学びの秋、じっくり思索するにはよい季節ですね。

* 本誌は全国の金融広報委員会等でお配りしています。個人の方の定期購読はお取り扱いしておりませんのでご了承ください。

* なお、既刊号全号をPDFファイル形式で「知るばると」ホームページ上に掲載していますのでご利用ください。

<http://www.shiruporuto.jp/about/kurashijuku/>



香川県 土庄町立豊島中学校

瀬戸内海東部、小豆島の西に浮かぶ、美しく豊かな自然あふれる豊島に、土庄町立豊島中学校はあります。

全校生徒は7名。小規模校であることを生かし、一人ひとりの生徒の能力や個性を伸ばす学習指導や、地域に根ざした教育などにより「豊島を愛し、たくましく生きる力をもった生徒の育成」を目指しています。



勤労生産学習：田植え

2014・2015年度は、香川県金融広報委員会から「金融教育研究校」の委嘱を受け、「確かな金銭感覚を身に付け、主体的に行動しようとする生徒の育成」をテーマに、総合的な学習の時間においてさまざまな金融教育の授業を実践しています。

1年生はフェリーで高松市まで出向き、菓子工房や鉄道会社などで職場見学・インタビューを行い、2年生は土庄町内のスーパーや保育所などで職場体験学習を行い、働くことの意義を学んでいます。また、勤労生産学習では、実習田を借りて米作りを行い、農作業の苦労や収穫の喜びを体験し、食に対する感謝の心を育むとともに、生産者からは、作業指導だけでなく米の販売・流通に関する話も伺っています。

このほかにも、特別活動として、校内文化祭のエコバザーでは、バザー品の値札付け、展示、販売までを生徒が全て行い、収益金の使い道も生徒で相談し、福祉施設に寄付などを行っています。

金融教育の視点を加えた研究校としての学習活動を通して、生徒はこれまで以上に主体的に行動するようになり、自分と社会との関わりを意識し、将来について考えるようになりました。2016年度には小中併設校となるため校舎を移転しますが、これからも地域とともに育つ学校づくりを目指していきます。



豊島中学校



豊島中ソーラン

カシカ一も、貯金も、
"ゴー"ルが大事!

知



知るぽると 金融広報中央委員会 (事務局:日本銀行情報サービス局内)

金融広報中央委員会って?

おかねについての情報を、もっとくらしに役立ててほしい。

そのために必要な情報をわかりやすく届けたい。

そんな思いで活動しているのが、「知るぽると」の金融広報中央委員会。

日本銀行の中に事務局のある、中立・公正な団体です。

「知るぽると」は金融広報中央委員会の愛称です。

くらしに役立つ身近な知恵・知識の「港:Porto」「入り口」です。

知るぽると ホームページ

<http://www.shiruporuto.jp/>

